

宮古エフエム放送株式会社

第 18 回 番組審議会議事録

1. 開催日時 平成 28 年 6 月 30 日(木) 午後 6 時

2. 開催場所 宮古市栄町 3 番 35 号キャトル 5 階

3. 委員の出席 委員総数 :6 名
出席委員数 :5 名
◎出席委員 (敬称略)
坂下 光明
茂内 博彦
田崎 喜久子
大越 亮一
菊地 俊二

会社事務局側出席者 (2 名)
坂本 和 (取締役放送局長)
他事務局 1 名

4. 議題

昼の生放送番組ひるなび 826 で毎週月曜日 13:00 頃から放送している、介護に関する事や、福祉全般について社会福祉法人のケアマネージャー他に伺い、また、どういった器具を使うと便利かなどを紹介していただくコーナー「教えてケロケロ!みやこの福祉!」。6/22(月)に放送した、3大認知症の一つアルツハイマー型認知症の方への対応や改善へ向けどうすれば良いのかアドバイス等を 20 分程度聴いていただき、意見、質問、感想等を受けた。

5. 審議の内容

【感想】

テレビと違って映像がない中で、話がまとまっていて解りやすかった。今回は認知症の予防について触れていたが、成功事例があればそういったことも取り上げる事で、介護をしている人の励みになると思います。

【感想】

身近な問題をテーマにしており、とても良かったと思います。私自身、介護施設に勤めていますが、便利な器具などのアドバイスは一般家庭の方にとって参考になると思います。

【感想】

まだ身近な事では無く難しく感じました。社会的な問題、介護苦から無理心中したりなどのニュースを聞きます。題材は良いが、相談窓口についてもっと短い間隔でアナウンスをして欲しいと思いました。

【感想・意見】

他人事ではない認知症の話で、非常に興味深かった。新聞やテレビなどで認知症の話題が取り上げられることも多く、タイムリーな企画だと思います。認知症の種類や、その特徴、症状や行動、介護の仕方や心構えなど家族の対処の仕方に至るまで、番組の構成が良く、非常にわかりやすい内容でした。パーソナリティが必要な情報を上手く引き出していたし、ケアマネージャーの方も同様に、聞きたい内容をわかりやすく説明していたと思います。

介護など福祉の問題は、いずれ誰もが経験することだと思いつつ、現実に直面しないとなかなか考える機会は少ないと思います。福祉について考える機会を提供することは、非常に大切なことだと思われまので、色々な角度から宮古の福祉について取り上げていただきたいと思います。

【感想・意見】

全体的にまとまっていたと思いますが、より身近な問題として考えられるよう、宮古市の専門医を紹介するなど構成を工夫してはどうか。また、BGMがアップテンポなもので、そちらに気を取られる。少しボリュームを抑えても良いのではないかと感じました。テーマとして非常に良いと思います。介護にも様々な症状・状況があると思いますが、いざ自分がこういう状況になった時、この番組を聴くことで、どこへ相談に行けば良いか、どんな対応をすれば良いか等参考になるよう、情報発信を今後も続けてほしい。日本全体で高齢化が進んでいる中で、地方はより深刻な問題である。福祉にかかわらず、予防、健康といった切り口での番組作りも期待します。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対して取った措置及びその年月日

事務局より、4月からスタートした番組で、身近な問題であり重いテーマではあるが各機関の協力者のもと、今後も宮古の福祉について取り上げていきます。BGMの音量については、次回より調整の上放送する旨即答。

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合の公表内容等

公表方法 : 本社事務室に備置き
 : 自社ホームページに掲載
公表内容 : 議事録を公表
公表年月日 : 平成 28 年 7 月 4 日